

- 二つの思考パターンの違い
  - アリの「ストック型」思考
    - 既存のルールや枠組みを重視する
    - 効率性と正確さを追求する姿勢
  - キリギリスの「フロー型」思考
    - ゼロから新しい価値を創造する
    - 常識を疑い変化を楽しむ柔軟性
  - 全く異なるOS



どちらが良い悪いではない

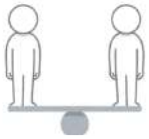
- 次元を超えるキリギリス
  - 視点の高さと視野の広さ
    - アリは地面を這い目の前に集中
    - キリギリスは高い位置から俯瞰



思考の次元による摩擦

- 見えている世界の広さが全く異なる
- 前例踏襲と新提案の対立構造
- 「見えないルール」に気づく

- 変化する時代でのバランス
  - 時代背景による変化
    - かつての日本はアリ型が有利だった
    - 正解のない現代はキリギリス型



二つの思考の相互補完

- 自分自身の思考の傾向を自覚する
- 異なる価値観を否定せず活用する
- バランスよく使い分ける